

作業計画と実績

2017年8月29日現在

月日	曜日	予定 (8/16週間予定表より)	実績
8月14日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実 施中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実 施中) ・Area PADLES ・PS-TEPC実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP) ・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM)を 利用した曝露実 験 ・高エネルギー 電子、ガンマ線 パーストの観測 (CALET)
8月15日	火		
8月16日	水		
8月17日	木		
8月18日	金		
8月19日	土		
8月20日	日		

日付は日本時間

略語

- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置

作業計画と実績

2017年8月29日現在

月日	曜日	予定 (8/16週間予定表より)	実績
8月21日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)
8月22日	火	・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)	・CREAM設置作業 ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中)
8月23日	水	・Area PADLES ・PS-TEPC実験	・Area PADLES ・PS-TEPC実験
8月24日	木	○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP)	○船外利用 ・宇宙環境計測 ミッション (SEDA- AP)
8月25日	金	・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM)を 利用した曝露実 験	・全天のX線天体 の監視 (MAXI) ・簡易曝露実験 装置 (ExHAM)を 利用した曝露実 験
8月26日	土	・高エネルギー 電子、ガンマ線 バーストの観測 (CALET)	・高エネルギー 電子、ガンマ線 バーストの観測 (CALET)
8月27日	日		

日付は日本時間

略語

- Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
- PS-TEPC: 位置有感生体組織等価比例計数箱による宇宙ステーション内での線量当量計測技術の確立
(代表研究者: 佐々木慎一 高エネルギー加速器研究機構・放射線科学センター)
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- ExHAM: 簡易曝露実験装置
- CALET: 高エネルギー電子・ガンマ線観測装置
- CREAM: NASAの曝露実験ペイロード (Cosmic Ray Energetics and Mass)